

第 532 回 例 会

25年2月8日

本日のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 横山 守雄 パストガバナー
「ロータリーの綱領」と「ロータリーの目的」について
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 3階「飛鳥の間」

次回(2月15日)のプログラム

- ・ソング 「手に手つないで」
- ・卓話 クラブフォーラム IM実行委員会
- ・場所 ANAクラウンプラザホテル大阪 5階「ガーデンルーム」

先週(2月1日)の例会報告

■会長の時間

【刎頸の交わり】

中国の故事。

刎は切る、頸は首である。友人のためならば、たとえ首を切られても悔いないほど深い友情で結ばれていた交際をいう。生死を共にするほど親しい間柄をあらわすときにも使われる。

藺相如は、はじめ趙の恵文吉寵臣繆賢の食客にすぎなかった。が、次々に大きな手柄を立てて、しだいに出世し、つれには上卿(宰相)に任ぜられた。で、趙の名将とうたわれた廉頗よりも位が高くなった。これを聞いた廉頗は憤慨して、「自分には、攻城野戦の大功がある。しかるに藺相如は口先だけの働きの、自分より上位についた。あいつはもともと卑しい身分の者なのだ。おめおめとあんな者の下についてられるか。こんど会ったら恥をかかしてやる」と宣言した。

噂を耳にした相如は、できるだけ廉頗に会わないようにとめた。朝廷へ出仕のときには病気だといって欠席したり、道で遠くに廉頗がみえると車を横道にそらしたりした。相如の部下たちは、それを齒がゆくてならない。なかのひとりが、

「わたしがあなたにお仕えしているのは、あなたが立派だと思えばこそです。ところが、このごろは廉頗將軍をなによりもこわがり、コソコソ逃げてばかりいっしょやる。このようなふるまいは、凡人でも恥とするところです。もうこれ以上我慢できません。どうぞお暇をください」と申し出た。すると相如は、その部下を堅くひき止めて

『廉將軍と秦王と、どちらが恐ろしいか』と尋ねた。部下が

「もちろん秦王です」と答えると、相如は、

「わたしはその秦王すら恐れずに、秦の宮廷で王を叱りつけたのをお前たちも知っておろう。そのわたしがどうして廉頗だけを恐れようか。よく考えてみるがよい。あの強い秦が、趙を侵略してこないのは、廉將軍とわたしがいるからだ。いまましそのふたりが争ったら、どちらかが倒れることになる。そうしたらどうなるか。わたしが廉將軍を避けるのは、国家の危急を第一に思い、個人の怨みをあとにするからなのだ」と説いた。

廉頗はこの話を伝え聞いておおいに恥じた。上半身裸になって、茨を背負い相如の鞭をうけたいという謝罪の気持をあらわして、相如の家を訪ね、自分は賤しくて、あなたの寛大さがわからなかったと心からあやまった。ふたりは和睦した。以来、刎頸の交わりを結んだという。中国最大の歴史書『史記』にある話である。

刎頸の交わりのできる友人をもっているような男性こそ、女性の理想だろう。また女性同士でもこんな交際をしたいもの。

【来客紹介】 5名

【出席報告】

25年2月1日(第531回例会)				
会員総数	出席免除会員	出席会員	欠席会員	出席率
31名	2名	23名	6名	79.31%

【幹事報告】

[メールBOXに配布]

- 1)ロータリーの友(2月号)
- 2)地区月間出席報告(12月分)
- 3)第11回ロータリーXmas冊子
- 4)IMプログラム (先週欠席者には当日の担当表、詳細スケジュール表をポスティング。各自ご確認下さい。)
- 5)米山奨学会より寄付金免税申告用領収書(普通寄付・特別寄付)とリーフレット
- 6)ロータリー財団より寄付者の皆様へ(書簡・確定申告用領収書・税制控除に係る証明書写し)
- 7)(株)クマヒラより「抜粋のつどり」

【回覧資料】

- 1)血液センターニュース(2012冬)

ニコニコ箱(2月1日)

岡本 高光(やまと西和RC) =SAAに声を掛けられて。和氣さん、中根さんに誘われて来ました。宜しくお願いします。

秋山 千尋 =円安でようやく製造業にも明りがさして来ました。

川上 大雄 =最早2月、まだまだ寒いです。

河田 英子 =今日から如月(きさらぎ)お水取りまでまだまだ、節分の次の日は立春!! 春が楽しみですぞね!

小林 知義 =今日はIMの料理でバイキングです。おいしいかどうかを判定下さい。

森本 良嗣 =昨日はおだやかな天気でしたので、久しぶりに畑を耕しに行つて来ました。朝から体だるいし、調子が出ません。

中根三恵子 =岡本さん、ようこそいらっしゃいました。リスボン 行こうかどうか迷ってます。

大輪有加子 =ちょっと嬉しいことがありました。

【SAA報告】

ニコニコ箱

本日計 9000円

今年度合計 2981020円

卓話(2月1日)

「自己紹介」 高橋 浩治 会員

昭和29年11月4日岡山の勝山に生まれまして、幼少の頃大阪へ転居、現在は奈良学園前に住んでおります。

近畿大学を卒業後、製菓会社に入社しプロパーとして迫りくる社会保障制度改革による現場の変化を目の前で経験致しました。

その経験を元に31歳の時に医療・福祉のコンサルティング会社(現:㈱安心ネットワーク)を設立し、以後奈良県下を中心に、大阪、京都、和歌山の各自治体の福祉計画の策定に携わり、医療・福祉業界のみならず、厚生労働省や市町村など行政関係にも幅広いネットワークをもつ事ができました。

平成18年に、株式会社セフティライフの代表を兼任し、有料老人ホーム「エリシオン真美ヶ丘」を設立し、平成19年には(株)IHIシバウラ、(株)IHIシバウラテックとの合同で、㈱エリシオン松本を設立、有料老人ホーム「エリシオン開智」「エリシオンWEST」を開設、以後、奈良県内に有料老人ホーム「エリシオン登美ヶ丘」、「エリシオン真美ヶ丘アネックス」「エリシオン学園前」、その他に、静岡県内で「エリシオン沼津」、京都府内で「エリシオン天橋立」を開設、現在、計8つの有料老人ホームを運営し、今年度には倉敷、富士、三国の3施設の開設予定でございます。

平成22年には、医療法人良成会エリシオンクリニックの理事に就任し、「高齢者の住まい・介護・医療・生きがいづくり」を通じ、「21世紀の新たな長寿社会を創造する」活動に邁進しております。

表向きはざっとこんな所ですが、プライベートでは4人の孫の良き?おじいちゃん。

お酒とゴルフ・車好き、365日東奔西走している還暦前の少年です。

大阪ユニバーサルシティRC URL: <http://www.osaka-ucrc.org/> E-mai: ucrc@osaka-ucrc.org 創立: 2001年3月27日

事務局 〒530-0005 大阪市北区中之島5-3-68 リーガロイヤルホテル401号室 TEL: 070-5020-6459

会長: 斎藤清貴 幹事: 三宅一郎 会報担当: 大橋高志 例会: 毎週 月曜日12:30~13:30 リーガロイヤルホテル

4つのテスト / 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか